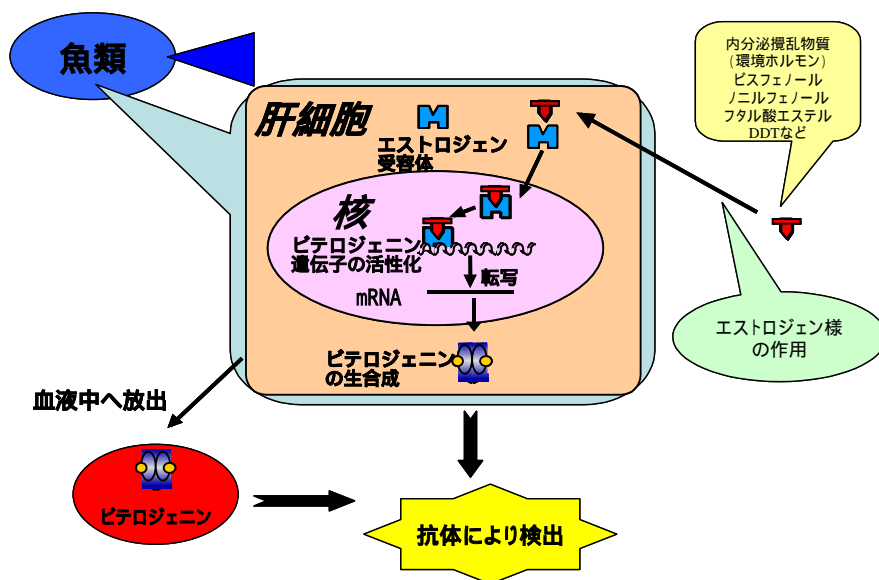


抗 マミチヨグピテロジェニン モノクローナル抗体 (Clone No. 3E11)

卵黄前駆蛋白物質であるピテロジェニン(Vg)は、卵生高等脊椎動物の血中に出現するメスに特異的な蛋白質です。Vg はエストロゲン(女性ホルモン)の作用のもとに、通常、卵黄形成期のメス肝臓で合成され、血中を介して卵内に取り込まれ卵黄蛋白質を構成します。また、エストロゲン処理をすることにより、オス血中にも誘導される蛋白質であることから、近年、河川などの環境水中にある内分泌攪乱物質のバイオマーカーとして注目されています。



- 容量 100 μg(100 μl/バイアル)
 形状 マウスモノクローナル抗体 1.0mg/ml 凍結品
 バッファー 0.15M 塩化ナトリウム、10mM リン酸緩衝液(pH7.4)、1%BSA
 保管方法 - 20 以下(解凍後は 4 、凍結・融解の繰り返しは避けて下さい)
 クローン番号 3E11
 サブクラス IgG1
 抗原 マミチヨグピテロジェニン
 使用濃度 イムノプロットイング 1 μg/ml
 ELISA 1~2 μg/ml (ELISA 系による定量系は確立されておりません。)
 特異性 < 交差反応性 >

	マミチヨグ	コイ	マダイ	メダカ
ELISA	(+)	(-)	(-)	(-)
イムノプロットイング	(+)	(-)	(-)	(-)

抗 マミチョグピテロジェニン モノクローナル抗体 (Clone No. 3E11)

【各魚種のピテロジェニンに対する反応性】

ELISA

抗原:

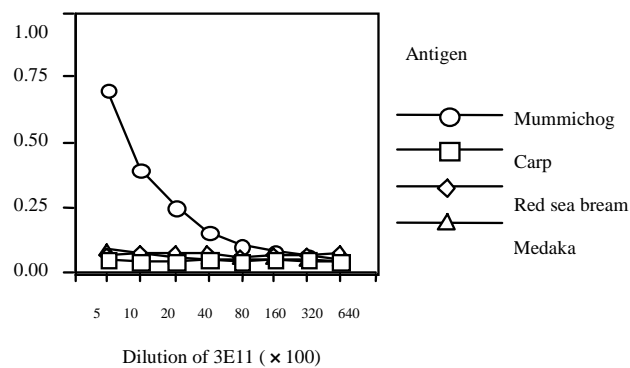
マダイ、マミチョグ、メダカの各ピテロジェニンは、
17 - エストラジオールを曝露したオスの血清より
精製。コイについてはメス血清より精製。

固相化抗原濃度 1 µg/ml

イムノプロットティング

抗原:

コイは、1:40 に希釈したメスの血漿。
マダイ・マミチョグ・メダカは、17 - エストラジオール
を曝露したオスの血漿。



1 2 3 4



← Vitellogenin Sample

1. Mummichog
2. Carp
3. Red sea bream
4. Medaka

【参考文献】

1. N.Hiramastu, M.Shimizu, H.Fukada, M.Kitamura, K.Ura, H.Fuda, and A.Hara, (1997) *Comp. Biochem Physiol.* 118C(2) 149-157
2. N.Hiramastu and A.Hara. (1996) *Comp Biochem Physiol.* 115A(3) 243-251
3. H.Okumura, A.Hara, F.Saeki, T.TODO, S.Adachi and K.Yamauchi,(1995) *Fisheries Science* , 61(2) 283-289
4. T.Matsubara, T.Wada and A.Hara, (1994) *Comp Biochem Physiol.* 109B(4) 545-555
5. Y.Tao, A,Hara, R.. G. Hodoson, L. C. Woods III and C. V. Sullivan, (1993) *Fish Physiol. Biochem*, 12(1) 31-46
6. A.Hara, C. V. Sullivan and W.W. Dickhoff,(1993) *Zool. Sci.*, 10(2), 245-256

製造元

株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp